

事業名	「月と土星の観望会と撮影会」
趣旨	青少年の家屋上にある天体望遠鏡を利用して、見頃を迎えている土星と月を観察する。今回はただ観察するだけではなく、持参したデジカメを利用して超望遠撮影にも挑戦する。手持ちのカメラで惑星を撮影することで身近に宇宙を感じてもらおう機会とする。
実施期間	7月4日(金)
実施場所	県立石垣青少年の家
対象	一般市民
参加人数	35名
主催（連携）	NPO法人八重山星の会、沖縄県立石垣青少年の家
最終更新日	平成26年7月31日

活 動 の 様 子



八重山星の会会長から、スクリーンに映し出された星の解説を聞きます。



望遠鏡をつなぐアダプターを使えば自分のデジカメでも、きれいに土星の環が撮影できます。



月齢6.8の月面。望遠鏡で見るとまぶしい！